



「さがの木」スローなすまいづくり事業 レポート “「さがの木」の生産現場と県産木材使用住宅見学とバスツアー”

毎年開催される様に成りました。好評のこの「さがの木」スローなすまいづくり事業は、「佐賀の木・家・まちづくり協議会」の主催で、メンバーである佐賀県木材協会・佐賀県建設労働組合連合会の幹事のもとで、広く県民の皆様への広報を兼ねると共に、県内の協議会の各団体へのPRを兼ね実施されております。

今年度は11月19日（土）に県産材で建設された森林会館で実施され、午前中は、佐賀県産木材利用の小城市三日月町内の二カ所の住宅見学を計画されており、一カ所は県産材利用促進事業により建設されました住宅であり、数年は展示場としていつでも見学が出来るとのことでした。後一カ所は10月28日に上棟されたばかりの住宅であり、木造在来工法により建設され、柱・桁・筋違い等の構造が良く見る事が出来、グッドタイミングだったと思われました。

昼食後、森林会館において、「ウッドマイレージ」の演題で、地域で取れる材料で、地域に家を建てる「地産・地建」をモットーに頑張っておられる方々の講演を聞き、その後、バス2台に分乗し、唐津市七山の森林伐採現場へ見学に行き、木の育ちや、年齢・大きさ等を質問されました。又、木を大きく育てる為には、間伐を怠らずに実施を致しておりますとのことでした。まだまだ、県内には伐採する県産材は沢山有るので、もっと多くの利用を図って頂き、伐採後の所には、未来の為に植林を地域の子供達と一緒に、実施して行きたいと話されていました。



主 催 佐賀の木・家・まちづくり協議会
実施団体 佐賀県森林組合連合会

取材：（社）佐賀県建築士事務所協会（大家）